

ひとに
やさしい
まちづくり

しずくいし

社協だより

2007.2
53号

編集と発行／社会福祉法人 粟石町社会福祉協議会

粟石町千刈田82番地2 TEL.019-692-2230 FAX.019-691-1140



「みんなも一緒に遊ぼうよ!!」

もくじ

特集：「子育ては今は大事!」	2・3P
県社会福祉大会・町福祉大会開催される	...4P
報告：赤い羽根共同募金結果	5P
報告：歳末助成募金運動結果	6・7P
まちの福祉	8・9P
お知らせ	10P

表紙写真：新しく改装された『ちびっ子ルーム ぽけっと』で遊んでいる様子です。『ぽけっと』で遊んでいる子供たちの笑い声を聞いていると「粟石の未来も明るいな。」と思えます。

特集 子育ては今が大事！



平成13年4月、「栗石町子育て支援ボランティアの会」が発足してから今年で7年目に入ろうとしています。今回は、「子育てボランティアの会」の保育部会について現在に至るまでの取り組みとこれから。更には、新しく完成した「ちびっ子ルーム ぼけっと」についてご紹介します。

★はじまりは…

社会福祉協議会へ足を運んだ一人の母親の願いからの始まりでした。「仕事を続けたいけど、子供が体調を崩している。それでも、これ以上休むと仕事を続けられなくなる。何とかありませんか？」そんな母親の切実な一声でした。早速、子育て養成講座を受講した人たちと、退職した女教師により「栗石町子育てボランティアの会」を立ち上げました。現在では、144世帯201名の乳幼児が登録しています。

サート・映画等）での利用も数多くあり、大変喜ばれています。親御さんの気持ちに余裕ができて、ますます普段の生活に潤いが生まれているようです。

★ぐうぐう…

毎日のように、福祉センターでは、子供の笑い声が響いています。福祉センター以外でも、ボランティアの自宅、利用者の自宅、また、体調の悪い子供のために、上原小児科医院の二階を借りての病児保育も行っています。



★どんなときに…

子供を保育所に預けているが急に体調を崩して面倒を見てくれる人がいないという方の利用が多くありました。最近では、親御さんのリフレッシュ（美容院・コン

★ちびっ子ルーム ぼけっと

今年一月、福祉センターの一角に「ちびっ子ルーム ぼけっと」を整備しました。「ぼけっと」とは、漫画「ドラえもん」のぼけっとのように、開けると様々な道具が出てくる、夢が広がる部屋になるようにと思いをこめて、ボランティアの方々が命名しました。

以前は、福祉センターの日本間等で託児していましたが、現在では、様々な遊具で、明るく心穏やかな部屋での託児ができるようになりました。

★利用者の声

●「夫婦共働きのため、日中はおじいちゃん・おばあちゃんに娘二人を見てもらっています。数時間でも預かってくれる子育てボランティアがあることを知り、よく利用しています。遊具も充実し、ボランティアの方々が優しい方達なので、子供達も「今度いつ行くの？」と楽しみにしています。子育ての悩みにも相談にのってくれるのでとても助かっています。」（畠山柚乃ちゃん・香乃ちゃんのお母さん談）

★これから…

子育て支援ボランティアの会では、「もっと多くの方に利用してもらいたい」「親御さんに心に余裕を持って子育てを楽しんでもらいたい。」と考えています。今年4月からは、毎月第3日曜日13時～15時の時間、ボランティアを配

置し、「ちびっ子ルーム ぼけっと」を親子で見学していただけるようにします。この機会に是非、親子で遊びにいらして下さい。

なお、随時子育てボランティアも募集しております。

子供に興味・関心のある方、空いている時間を地域の子供たちのためにお手伝いしてもいいという方はご連絡下さい。お待ちしております。

▼問い合わせ先▲

町社会福祉協議会
電話 692-2230

子育て支援
ボランティアの会
代表 渡辺敦子
電話 693-3467



今日は、栗高のお兄さんお姉さんが保育のお手伝い

●「自宅でピアノ教室を行っています。出産と同時に栗石町に転入し、知り合いも身内もなく途方にふれていたら子育てボランティアがあることを知り、すぐに電話をしました。おかげさまで仕事を続けることができ、本当に感謝しています。娘も大喜びで、預けて行く時も笑顔でバイバイと見送ってくれます。ここで出会うお友達と遊ぶのも楽しいようです。親子共々助けられています。」（佐々木響子ちゃんのお母さん談）



私達が
子育て支援ボランティアです。
皆様のご利用
お待ちしております！

報告

平成18年度赤い羽根共同募金 法人募金等実績

谷地商店様	40,000円
栗石町役場職員一同様	21,958円
高橋医院様	20,000円
盛岡セイコー工業(株)様	10,000円
岩手大崎電気(株)様	10,000円
小岩井農牧(株)小岩井農場様	10,000円
岩井建設(株)様	10,000円
鶯宿温泉観光協会様	5,000円
鶯宿温泉開発(株)様	5,000円
(株)中村建設様	5,000円
(有)なかゆ食品様	5,000円
小岩井乳業(株)小岩井工場様	5,000円
ホテル鶯宿梅様	5,000円
南部富士見ハイツ様	5,000円
ホテル加賀助様	5,000円
長栄館様	5,000円
新岩手農業協同組合栗石中央支所様	5,000円
栗石町立下長山小学校児童会様	4,740円
(有)栗石タクシー様	2,000円

計178,698円

平成18年12月21日現在

法人合計 178,698円

戸別合計 2,355,050円

合計 2,533,748円

平成18年度赤い羽根共同募金運動 総額2,533,748円

昨年十月一日より全国一斉に活動を展開して、赤い羽根共同募金運動は皆様の協力のおかげで今年度も目標額を達成することができました。

赤い羽根共同募金は、昭和二十二年の戦後、焼け跡の中、民間の福祉施設・団体が資金に苦しんでいるときに、募金活動が始まりました。

戦災孤児や体の不自由な方が大勢いて、助け合うことが何よりも大切でした。

あれから60年経った現在でも助け合いの大切さは変わりません。

今年度、皆様からお寄せいただいた赤い羽根共同募金は、全額、県共同募金会へ送金し、来年度の社会福祉協議会事業や福祉施設の運営費など、地域福祉の充実に役立てられます。

平成18年度赤い羽根共同募金行政区実績一覧

平成18年12月21日現在 (単位: 円)

栗石地区		御所地区		西山地区		御明神地区	
行政区名	金額	行政区名	金額	行政区名	金額	行政区名	金額
高前田1区	30,000	鶯宿	51,500	網張	11,500	橋場	12,000
高前田2区	30,000	馬場・大村・男助	46,500	盆花	4,500	安栖	14,500
林	100,000	赤滝	27,000	極楽野	29,000	小赤沢	7,500
上町1・2	90,000	外樹沢	10,000	五区	36,000	山津田	19,500
上町3	57,000	樹沢	37,000	六区	17,500	滝沢	14,000
中町1	50,000	矢用	20,000	七区	23,500	南	16,500
中町2・3	29,000	片子沢	46,500	八区	37,500	天瀬	18,500
下町1・2	26,500	天戸	53,000	野中	32,000	天川	15,500
下町3	37,000	安庭	48,500	小松	44,500	中島	17,500
下町4	37,500	籬野	26,000	林崎	83,550	中南	30,500
駅前	40,500	町場	9,000	篠崎	29,500	黒沢	15,500
長根	27,500	九十九沢	9,500	上西根	21,500	まがき	18,000
谷地	35,000	矢櫃	10,500	八丁野	26,000	下春木場	18,000
晴山	109,000	元御所	20,500	西根谷地	14,000	上春木場	29,000
中沼	32,500			上駒木野	13,000	和野	25,000
陽和郷	9,500			駒木野	36,000	横欠	20,500
板橋	43,000			葛根田	19,500	土橋	11,500
七ツ森・丸谷地	118,500					上和野	16,000
小岩井	14,000					上野沢	11,000
東町	108,500					岩持	9,500
黒沢川	69,500					谷地	13,000
						下川原	13,000
計	1,094,500	計	415,500	計	479,050	計	366,000

計 2,355,050円

第59回岩手県社会福祉大会

十月十九日、県民会館大ホールで、第59回岩手県社会福祉大会が開催され、当町から、「ボランティア活動功労者」一名「褒賞」四名の方々が岩手県社会福祉大会会長より表彰されました。

式典の後、ノンフィクション作家の加藤仁氏より「定年後の居場所を創り、人生90年時代を生きる」という題で記念講演が行われました。

受賞おめでとうございます

ボランティア活動功労者



●五日市公江氏 (林)
平成二年、当社会福祉協議会主催によるボランティア活動功労者

成講座を受講し、仲間と共に「野菊の会」(現在の日赤奉仕団)を設立し、現在も施設訪問を行っている。その傍ら、町の知的障害者福祉作業所設立について取り組み、現在も作業所ボランティアとして、通所生と共に作業を行い、販売用の小物等を作り続け、作業所の運営支援を行っている。この功績が評価され今回の受賞となった。



作業所での小物づくりの様子

褒賞



●勝田美幸氏 (陽和郷)
仕事をしながら、障害を持つ夫と義母を13年もの長きにわたり献身的な介護を行っている功績。



●小赤澤瑠郎氏 (上春木場)
寝たきりの妻を13年もの長きにわたり献身的な介護を行っている功績。



●杉田京子氏 (上町3)
民生委員として地域に貢献しながら、障害のある夫を12年もの長きにわたり献身的な介護を行っている功績。



●巖岩こう子氏 (中沼)
農業に従事しながら、障害のある父を11年もの長きにわたり、献身的な介護を行っている功績。

第30回栗石町社会福祉大会

第30回目となる栗石町社会福祉大会が十一月二十五日(土)町総合福祉センター大会議室で開催されました。

今年は「共に生きるまちづくりをめざして」というテーマのもと、町内の社会福祉に関心のある方々約二百五十名が参加して、多年にわたり社会福祉の向上に尽力された方々を表彰するとともに、町民の福祉向上のため、さらなる協働を誓い合いました。

社会福祉事業功労者 (4名)



●川井清次氏 (東町)
栗石町運動ボランティアスタッフとして、長きにわたり、歩行困難な車椅子利用者や、障害者等の通院や社会参加などの移送を支援した功績。



●小西仁氏 (上町3)
栗石町運動ボランティアスタッフとして、長きにわたり、歩行困難な車椅子利用者や、障害者等の通院や社会参加などの移送を支援した功績。



●中川真理子氏 (五区)
民生委員として地域に貢献する傍ら、友愛ヘルパーとして、長きにわたり在宅福祉の発展に貢献した功績。



●上野真由美氏 (駅前)
主任児童委員として地域に貢献する傍ら、友愛ヘルパーとして、長きにわたり在宅福祉の発展に貢献した功績。

褒賞 (在宅介護功労者) (7名)



●高橋榮子氏 (外樹沢)



●七ツ田玲子氏 (八区)



●松ノ木シゲ氏 (和野)



●赤沢 (天川) 貢氏



●高橋チヨ氏 (栗石谷地)



●名久井タキ氏 (上町1・2)



●高橋ハル氏 (天戸)

多年にわたり献身的な介護を行い、在宅福祉の大切さを身をもって示した功績。

二千元以上ご寄付の方々

☆企業・団体大口募金

【100,000円】
青湖苑カルチャー発表会
【50,000円】
雫石町ライオンズクラブ
【30,000円】
雫石町医療団
在京雫石町友会
社団法人雫石温泉病院
【18,500円】
雫石町ゲートボール協会
【12,055円】
西根小学校
【10,105円】
七ツ森小学校
【10,000円】
高瀬建設株式会社
株式会社 堀切
北光コンサル株式会社
岩手建工株式会社
新日本設計(株)東北支社
盛岡セイコー工業(株)
南部富士見ハイツ
岩手大崎電気(株)
雫石町グラウンドゴルフ協会
(株)共同地質コンパニオン
有限会社 中孫商店
【5,099円】
安庭小学校
【5,000円】
株式会社 中村建設
株式会社 イクスル

協積産業株式会社
(株)NIPPO
コーポレーション岩手支店
ホテル加賀助
ホテル鷺宿梅
J A雫石中央支所役職連
小岩井乳業(株)小岩井工場
小岩井農牧(株)小岩井農場
(有)なかゆ食品
休暇村岩手山麓
けんじワールド
ホテル森の風鷺宿
(株)岩手開発測量設計
【3,000円】
長栄館
(株)渡辺設計事務所
株式会社ケーエヌ工業
雫石北部経常建設共同企業体
【2,000円】
(株)富士電業社
東亜道路工業(株)岩手営業所

☆行政区大口募金

【20,000円】
高橋医院 高橋孝
日時大堂
平井正道
藤本徳文
【10,000円】
上原小児科医院 上原充郎
細川新聞店
小志戸前善治

【5,000円】
四ツ家正美
細川正四郎
晴山定雄
篠村医院 篠村達雅
たにふじ歯科医院 谷藤全功
篠村佳子
葉上好美
福田淳一
横手俊一
横手義美
吉田敏夫
【3,000円】
上川原毅
(有)川長山荘 川口栄子
高橋栄吉
大和定四
坂本虎男
上野力
茅橋聰
観音堂リュウ
篠村五雅
吉村勝
古館謙護
米澤ヨシ子
野々村恭一
小田信雄
善佐建設
木村民二
小川重男
吉井主税
諏訪京
中村正

上野宏
松尾勝男
藤澤金吾
佐々木整骨院
上野剛
畠山義則
木村文一
上野泰輝
【2,500円】
原 誠
【2,000円】
深谷政光
谷地仁
階 勲
杉の子
高田光子
中村昭子
小田中弘
高村修身
石塚美通
村上功
藤原恒子
杉村俊雄
遠藤忠實
田中秀雄
太田歯科技工所
徳田一士
今村順連
三千里
千葉幸作
佐々木貞一朗
上野寛二
細川孝夫

齋藤誠
前田隆雄
徳田長四郎
齊藤純子
三浦市朗
谷地信
関秋雄
上野和民
峰川英利
土樋不彦
小田要
峰川金治
藤村正彦
細川富也
横手清
米沢誠貴
山口淳光
新田善男
高橋金八
千葉茂
諏訪三三
石塚俊蔵
晴山政治
大村浅吉
大村悦正
石塚祐作
長坂ハツ子
大村直榮
桜田幸男
細川壽枝
(敬称略)

報告

平成18年度歳末助け合い募金運動結果

昨年十二月一日から、歳末助け合い募金運動が全国一斉に展開されました。雫石町におきましても、皆様の深いご理解とあたたかいお心で、ご協力いただき、心より感謝申し上げます。

皆様からお寄せいただいた募金は、在宅で寝たきりの方を介護されている方や長期間にわたり在宅療養されている方、生活に困っている方々が「明るいお正月を迎えることができるように」と願いを込めて、十二月に各地区の民生委員さんを通して、お贈りいたしました。

お寄せいただきました募金の実績と配分額は、下表の通りです。

なお、二千元以上のご寄附の方々をご紹介します。

寄付金実績額 3,409,765円

(内 訳)
戸別募金2,086,124円
大口(企業)募金454,500円
歳末助け合いチャリティーショー益金841,882円
学校募金27,259円

配 分 額 2,413,000円

(内 訳)
歳末助け合い義援金配分金2,133,000円
共同募金事務費280,000円
*差引残金996,765円は平成19年度の県・町の福祉活動資金に活用させていただきます。

平成18年度歳末助け合い募金配分額(予定)額 平成19年1月17日現在 (単位:円)

対象者項目	雫石地区	御所地区	西山地区	御明神地区	合 計	金 額	配分額
一人暮らし老人世帯	72	26	34	21	153	459,000	@3,000
老人世帯	4	0	2	1	7	21,000	@3,000
母子・父子家庭世帯	29	5	7	3	44	132,000	@3,000
遺児世帯	8	0	1	0	9	27,000	@3,000
在宅重度障害(児)者	52	29	39	30	150	450,000	@3,000
認知症老人介護世帯	7	7	10	8	32	96,000	@3,000
準要保護世帯	52	44	32	20	148	888,000	@6,000X人数
	17世帯	13世帯	11世帯	9世帯	50世帯		
精神障害者団体						30,000	
福祉作業所かし和の滴						30,000	
共同募金事務費						280,000	
計						2,413,000	

平成18年度歳末助け合い募金行政区実績一覧

平成19年1月17日現在 (単位:円)

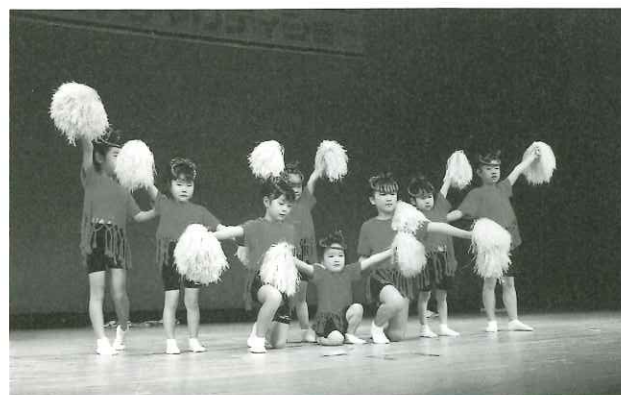
雫石地区		御所地区		西山地区		御明神地区	
行政区名	金 額	行政区名	金 額	行政区名	金 額	行政区名	金 額
高前田1区	46,600	鷺 宿	40,602	網 張	6,600	橋 場	7,400
高前田2区	32,610	馬場・大村・男助	29,400	盆 花	2,700	安 栖	10,200
林*1	140,750	赤 滝	20,250	極楽野	19,100	小赤沢	4,700
上町1・2	98,700	外樹沢	7,400	五 区	27,550	山津田	16,200
上町3	89,400	樹 沢	28,450	六 区	14,100	滝 沢	8,400
中町1	56,000	矢 用	12,000	七 区	14,600	南	10,470
中町2・3	53,900	片子沢	34,370	八 区	27,476	天 瀬	11,100
下町1・2	58,100	天 戸	49,573	野 中	20,740	天 川	9,300
下町3	71,197	安 庭	29,100	小 松	40,900	中 南	11,300
下町4	37,900	籬 野	18,056	林 崎	55,555	中 島	21,200
駅 前	58,701	町 場	6,900	篠 崎	24,600	黒 沢	11,200
長 根	33,800	九十九沢	6,100	上西根	13,705	まがき	10,800
谷 地	22,400	矢 櫃	6,401	八丁野	17,655	下春木場	15,600
晴 山	83,041	元御所	12,300	西根谷地	9,301	上春木場	16,200
中 沼	22,900			上駒木野	10,400	和 野	19,000
陽和郷	10,600			駒木野	24,401	横 欠	13,800
板 橋	39,500			葛根田	13,240	土 橋	9,600
七ツ森・丸谷地	83,293					上和野	9,300
小岩井	8,400					上野沢	9,133
東 町	87,300					岩 持	5,800
黒沢川	56,704					谷 地	12,300
計	1,191,796	計	300,902	計	342,623	計	250,803

*1 直接、共同募金会に寄付された方がおりますので行政区の領収書と金額が異なります。

計 2,086,124円



町婦人会による寸劇「どっちにしようかな」



可愛らしさ満点「こどもソーラン」

「みんなで明るいお正月を！」と町民皆様のご協力のもと、十二月三日(日)に今年も歳末たすけあいチャリティーショーが開催されました。

当日、野菊ホールは満席。ロビーでの商工会提供の大バザーと町民の皆様よりご寄附頂いた町民バザーも大賑わいでした。

今年も西根小学校・町議会議員・婦人会・医療団・商工会女性部・役場管理職互助会・役場職員互助会(西根保育所)・役場職員組合青年部・社協役員・雫石高等学校郷土芸能委員会のベテラン勢と今回初出演の雫石保育園・篠崎シニアクラブ・中島千寿会の皆さんの笑いあり、可愛らしさあり、感動ありの素晴らしい舞台に拍手喝采の一日でした。

今回の益金は全額、社会福祉協議会を通して町内の寝たきりの方や障害をもたれている方々へ激励金としてお贈りしました。

平成18年度雫石町歳末たすけあいチャリティーショー開催される!



「さあ今年も頑張るぞ！」と出陣式。



要請があればいつでも出動します。

AED設置されました

日本赤十字社若手県支部より、一月二十六日（金）町総合福祉センターへAED（自動体外式除細動器）が贈呈されました。

AEDとは、心臓の心室が小刻みに震え、全身に血液を送ることができなくなる心室細動等の致死性の不整脈の状態を、心臓に電気ショックを与えることにより、正常な状態に戻す機械です。使用されないことが一番ですが、万が一の時に設置されていると安心です。



雪はなくても。。。スノーバスターズ活動中です！

地球温暖化の影響なのでしょうが、本当に今年は、温かい日が多く周辺の景色を見渡しても、例年に比べると雪が積っている場所が非常に少ない状態です。

その中でも、「雫石町スノーバスターズ」は、雫石中学校生徒（登録者数146名）・雫石高等学校生徒（登録者6名）が一般のバスターズ会員と合同で一月・二月の毎週土曜日に一人暮らし老人世帯、夫婦老人世帯、障害者世帯（40世帯）への巡回訪問活動や要請があればいつでも出動できる準備をしています。

今年は雪も少ないため、巡回訪問先からは「雪がなくても来てくれるのすか。あんや嬉しいな。」との訪問を心待ちにしているという方も数多くいます。

中・高校生も、雪が少なくてもスノーバスターズとまではいかなくても、訪問するだけでも感謝され、お年よりの交流により、福祉の心が育まれる貴重な場となっているようです。

平成5年から始まった「スノーバスターズ」も今年で十四年目。着実に地域に根付き、若い芽（力）が育っています。



ゲームで頭の運動！だれが一番先にあがるかな？

介護者の集い

在宅で寝たきりの方や障害のある方を介護されている方々を対象に、二月十六日（金）盛岡市繁温泉で「在宅介護者の集い」が開催されました。

当日、十八名の方々が参加され、県レクリエーション協会の小島先生と共に笑いの絶えないゲームを行いました。その後、温泉にひたり、日頃の悩みや思いをお互いに話し合うなど、つかの間の間のリフレッシュをした一日となりました。

日ごろの頑張りに感謝をこめて



体力？笑力UP講座…？！

どこからともなく聞こえてくる大爆笑の声…。福祉センターの一室を覗いてみると、「体力UP講座」に参加されている皆さんでした。

年に6回開催されている講座ですが、一度参加された方は、背筋もピンと、そして何より、参加された仲間同士、笑顔で若返られて帰ります。

体力をつけ、仲間も増えて、笑顔で楽しい、まさに一度で三度もおいしい講座となりました。

真冬の熱戦！練り広げられる

二月二日（金）福祉センター大会議室で「第十一回雫石町老人クラブ連合会輪投げ大会」が開催されました。

開会式では、佐々木正志老連会長より「勝つぞ勝つぞではなく、負けないように負けないように最後まで残ると優勝となります。是非、今日のひととき他チムとの交流を深めながら頑張ってください。」と挨拶がありました。

競技開始と共に、35チーム総勢三十名が日頃の練習の成果を披露しあい、結果、団体戦では「松寿荘クラブ」が優勝、「東町達者クラブ」が準優勝でした。

閉会式後、翌日が節分ということでも豆まきが行われ、参加者は楽しいひとときを過ごされました。

真冬の熱戦！練り広げられる



福祉に関するご意見・話題がありましたらお寄せください。

社協事務局（☎692-2230）



サンタが来たよ

十二月二十三日（土）メトロポリタン盛岡を会場に「平成18年度母子・父子ふれあいクリスマス会」が開催され三十二名の方が参加されました。

当日は、保育所の先生によるゲームや紙芝居、プレゼント交換で楽しい時間を過ごしました。会の終盤には、サンタさんが登場し、会場は大いに盛り上がりしました。

お知らせ

Information

福祉センターから法務局跡地に
移転して7ヶ月。
最近、スキー場のアームホル
ダーの仕事や資源回収と忙しく町
内外を飛び回っています。
そんな中でも、今までお世話に
なった福祉センターのために、掃
除を毎回欠かすことなく、当番を
決めて頑張っています。
福祉センターの職員の方から
は、毎回感謝されています。

かし和の滴通信

手をつなごう



掃除頑張っています。
皆さんも大切に利用して下さいね。

「お試し弁当」利用してみませんか？

町社会福祉協議会では、毎週月曜
日から金曜日まで（年末年始、祝日
除く）「昼食サービス事業（宅配）」
を行っています。

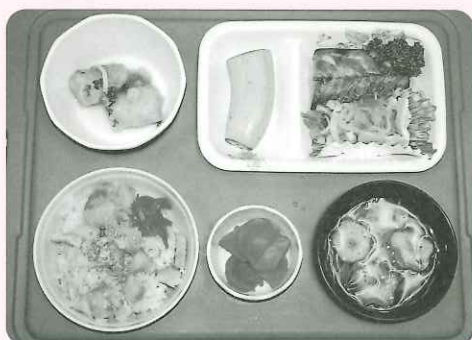
毎回、栄養バランスを考慮し、利
用者の方に美味しく喜ばれる弁当作
りを心がけています。

対象者となる方は、

- 一人暮らし老人世帯
- 虚弱な夫婦老人世帯
- 日中一人で在宅生活を過
している方（日中独居）

利用料金は1食400円です。

継続して利用する前に「お試し弁
当」で、どんな内容なのか確認した
い方は、是非、この機会に一度利用
してみませんか。



心のこもったお弁当いかがですか？

お問い合わせは

町総合福祉センター

電話：692-2230

担当：柿木・澤口

善意のご寄付

社会福祉活動のために役立てて
くださいと、次の方々からご寄付
を頂戴しました。ありがとうございました。

◎寄付金

雫石箏曲教室 代表 階静子 様
（発表会の益金） 四二、八五三円
小岩井乳業（株） 小岩井工場 様
（夏のイベントの益金）

一四九、二二〇円
曹洞宗十九会 様（下町3）
四七、八〇〇円

◎物品寄付

「小さな親切」運動岩手県本部
代表 永野勝美 様
（車椅子一台）

松川和子様（七区）

（ポータブルトイレ一台）

これからの行事予定

- 2月23日（金）心配ごと特別相談所
 - 24日（土）スノーバスターズ
巡回訪問最終日
 - 26日（月）シルバー体力UP
講座
 - 27日（火）町社会福祉協議会
理事会
 - 28日（水）一人暮らし老人昼食会
 - 3月10日（土）男の料理教室
 - 14日（水）ダンス教室
 - 15日（木）ちぎり絵教室
 - 27日（火）町社会福祉協議会
理事会・評議員会
- *事情により、変更になることもあ
ります。予めご了承下さい。

編集後記

今まで、この「社協
だより」は、藤原相談
員が手がけておしまし
た。藤原相談員の発行
する「社協だより」は
毎号、町内の福祉に関する情報が温
かく、また事細かに掲載されてお
りました。

諸事情により、今回から、ど素人
の私が編集を引き継ぐこととなりま
したが、藤原相談員のつくる広報誌
のように皆様に愛読されるものを発
行できるよう頑張りたいと思いま
す。皆様のご意見・ご感想お待ちし
ております。

（文）